



2022年8月12日

各 位

会社名 ウルトラファブックス・
ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 吉村 昇
コード番号 4235 (東証スタンダード)
問合せ先 管理部長 河辺 尊
電話番号 042-644-6515

**2022年12月期第2四半期業績予想と実績値との差異及び
通期連結業績予想の修正に関するお知らせ**

当社は、2022年2月14日に公表いたしました2022年12月期第2四半期累計期間の連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので下記のとおりお知らせいたします。また、本日開催の取締役会において、2022年2月14日に公表いたしました2022年12月期通期連結業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 2022年12月期第2四半期累計期間の連結業績予想と実績値との差異

(2022年1月1日～2022年6月30日)

(1) 連結業績予想と実績値の差異の内容

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する四半期利益	基本的1株当たり四半期利益
前回発表予想 (A)	百万円 8,000	百万円 1,000	百万円 800	百万円 500	百万円 500	円 銭 52.73
今回実績値 (B)	8,952	1,245	1,254	901	901	94.93
増減額 (B - A)	952	245	454	401	401	—
増減率 (%)	11.9	24.5	56.8	80.3	80.3	—
(参 考) 前期第2四半期 (累計) 実績	6,387	434	376	237	237	27.55

(2) 差異の理由

当累計期間の販売数量は、自動車用がやや予想を下回ったものの、RVなどその他事業分野用が予想を上回り、全体としてはほぼ予想通りとなりました。一方で為替レートが予想前提110

円/\$に対して第2四半期累計期間平均122.9円/\$と円安で推移したため、円ベースでの売上収益は予想を上回りました。

また、クレーム対応費用や米国子会社における人件費、輸送コスト、株式報酬費用の増加など想定外の費用増加もありましたが、円安、製品構成の良化などにより、営業利益は予想を上回って着地しました。円安の進行による営業外収支の改善に加え、在庫増加による課税の期ずれにより、税引前利益、当期利益はさらに上振れました。

2. 2022年12月期通期連結業績予想の修正（2022年1月1日～2022年12月31日）

（1）連結業績予想の修正の内容

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想 (A)	百万円 16,100	百万円 2,000	百万円 1,700	百万円 1,100	百万円 1,100	円 銭 116.01
今回修正予想 (B)	18,600	2,700	2,500	1,700	1,700	179.06
増減額 (B - A)	2,500	700	800	600	600	—
増減率(%)	15.5	35.0	47.1	54.5	54.5	—
(参考) 前期実績	14,134	1,481	1,347	986	986	114.00

（2）修正の理由

下期の前提為替レートを110円/\$から125円/\$に変更したことに加え、一部価格改訂効果もあって売上収益は前回予想を上回る見込みです。

また、輸送コストの高止まりや原材料、株式報酬費用など、前回予想に比べて増加する費用もありますが、円安や価格改訂効果により営業利益・税引前利益・当期利益はさらに上振れる見込みです。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上